

◎ふれあい東戸塚ホスピタルへの入院にあたって◎

(回復期リハビリテーション病棟)

(入院当日のお願い)

当院に到着されましたら1階受付で入院患者氏名をお伝えください。

自家用車で来院される方は地下駐車場に駐車していただき、エレベーターで1階にお越しく下さい。近隣のご迷惑になりますので路上駐車はおやめください。

お付添いは1~2名までとしていただき、必ずマスク着用をお願いいたします。

中学生未満のお子様は院内に立ち入りできません。

発熱等、患者様の状態によっては、到着後にコロナ抗原検査を実施させていただきます。主治医の判断により数日間、個室等での隔離となる場合がございます。

到着後すぐに胸部レントゲン検査を実施いたします。肌着等で検査を受けていただきますので、金属・ボタン・ビーズなどの装飾がない肌着の着用をお願いいたします。

□ 回復期リハビリテーション病棟について

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患や大腿骨骨折などにより身体機能の低下した患者様を対象に、集中的かつ効果的にリハビリテーションを行い、日常生活動作の改善、在宅復帰、社会復帰を目的としたリハビリテーション専門の病棟です。よって、入院後の各種検査で新たに他の病気や再発が見つかった患者様については、当院の一般病棟に移り治療を行います。当院では対応困難な手術・治療等が必要と医師が判断した場合は、他院へ転院していただく場合もございます。

また、回復期リハビリテーション病棟に空床が無い場合は、一般病棟に入院していただき、後日回復期リハビリテーション病棟に移動していただく場合がございます。

□ 入院期間について

回復期リハビリテーション病棟は、入院可能期間が疾患や傷病名により決められています。

例) 脳血管疾患 (脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など) … 150日間 (または180日間)

整形疾患 (大腿骨骨折、腰椎圧迫骨折、骨盤骨折など) … 90日間

その他疾患 (肺炎等による廃用症候群など) … 90日間

□ 入院保証人について

2名必要となります。1名は患者様と同世帯の方で構いませんが、もう1名は別世帯の方をお願いいたします。遠方に居住されている等のご事情であれば、代筆や捺印なしでも構いません。

保証人がいない、1名しかいない等のご事情がある場合は、あらかじめソーシャルワーカーにご相談ください。

□ 入院費用について

＜必ずかかる費用＞

- *医療費、食費（健康保険費用のため、現在入院中の病院と同額です）
- *タオルリース 330 円／日、10,230 円／月
（または入院セット 712 円／日、22,072 円／月）
- *光熱水費 370 円／日、11,470 円／月（65 歳以上の方のみかかります）
- *オムツ代 使用枚数分
（M サイズ 198 円／枚 L サイズ・パンツ式 275 円／枚）

※オムツの持ち込みはできません。

＜ご希望した場合にかかる費用＞

- *洗濯代(業者委託) : 550 円／日、17,050 円／月
- *病衣(パジャマ)代 : 110 円／日、3,410 円／月
- *差額ベッド代 : 個室 13,200 円／日 特別4床室 2,750 円／日
 - ・差額室ではテレビ・冷蔵庫が無料をご利用いただけますが、無差額室ではテレビカードをご購入いただいでのご利用となります。
 - ・ご希望の病室に空きがない場合は他の病室をご利用いただくことがございます。差額ベッド代を一部ご負担いただく可能性もございますので、ご了承ください。

□ 持ち物について

- ① 保険証類（医療保険証、介護保険証、身体障害者手帳等）
- ② 入院保証金 10 万円（退院時に精算いたします。クレジットカード利用可）
- ③ 印鑑（ご本人、保証人 2 名分）
- ④ 下着類（シャツ、パンツ、靴下など、必要な方は 5 セット程度ご用意ください）
- ⑤ 上着 1 枚（パジャマの上に羽織れるもの）
- ⑥ リハビリシューズ（現在ご使用の物で結構です。

お持ちでなければ入院後に売店で注文も可能です）

- ⑦ 電気ひげそり（T 字カミソリ不可）
- ⑧ イヤホン（テレビをご使用される方）
- ⑨ パジャマ 2～3 着（病衣を申し込まない方）
- ⑩ 不織布マスク 1～2 箱
- ⑪ 爪切り
- ⑫ 歯ブラシ、歯磨き粉
- ⑬ 入れ歯ケース、洗浄剤
- ⑭ ボディソープ、シャンプー、リンス
- ⑮ 食事用エプロン（食べこぼしが多い方）
- ⑯ プラスチックのコップ 2 つ
- ⑰ 箱ティッシュ

※入院セットを申込みされる場合は⑫～⑰は不要となります。

※持ち物（下着・靴下含む）には全て油性ペンでご記名をお願いします。

ご記名がない場合は当方で記名させていただく場合がございます。

※刃物類の持ち込みは原則ご遠慮ください。（はさみ、カミソリ含む）

□ タオルリース、オムツについて

衛生上の理由から、タオル、オムツは当院のものをご使用いただきますので、持ち込みはご遠慮ください。

料金は前頁の「入院費用について」をご確認ください。

□ 洗濯について

ご家族で洗濯される場合は汚れ物を入れる袋をご用意いただき、定期的にお持ち帰りください。業者洗濯（有料）を利用される場合は、1週間程度でクリーニングされ戻ってきますが、祝日があると遅れる場合がございます。

また退院日にすべての洗濯物が戻っていない可能性があるため、後日受け取りに来院されるか、退院予定の1週間ほど前から業者洗濯の利用を中止する等、ご検討ください。

□ 入浴・更衣について

入浴は週1回ですが、病状によっては清拭（身体を拭き清めること）に変更させていただく場合がございます。入浴（清拭）時には衣類をすべて更衣いたします。

□ 病室・病棟移動について

病状や介護度により、病室・病棟の移動が必要な場合がございます。急遽の変更もございましたのでご理解とご協力をお願いいたします。

□ テレビ・携帯電話・スマートフォン等の使用について

テレビのご視聴時にはイヤホンのご利用をお願いいたします。消灯後や起床時間前のご視聴は禁止させていただいております。（安静を保つため）

携帯電話・スマートフォンでの通話は他患者のご迷惑にならないよう、ダイルーム（食堂）等でお願いたします。

携帯電話・スマートフォン、その他電化製品等の取り扱いについてはご自身で管理いただくようお願いいたします。故障、紛失等については当院では責任を負いかねます。

□ ご家族様への連絡について

病状悪化等、急遽の連絡が必要な場合がございます。当院からの着信に応答できなかった際には、必ず折り返しのご連絡をお願いいたします。

夜間帯（17：30～8：30）でも事務当直者が対応いたします。

□ その他

落とし物、忘れ物（退院時）があった場合、2週間程度は保管いたしますが、その後は処分させていただきますので、あらかじめご承知おきください。

転倒転落の取り組みについて

入院生活をする環境は、それまでの住み慣れた家庭とは異なります。その生活環境の変化に病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わり、思いがけない転倒・転落事故が起こることが少なくありません。

特に高齢者の方は、突然の環境の変化と体力の低下、加齢に伴う認識力や運動機能の低下が加わり、結果として深刻な事態を招く恐れもあります。

当院では、生活環境を整備しながら転倒・転落の予防のために、入院時に転倒・転落の評価をさせていただきます。評価の結果は、看護師より患者様・ご家族に説明いたします。評価の内容を把握し、患者様と共に転倒・転落の予防に努めてまいります。

転倒・転落防止のためのお願い

☆ベッドから降りる時、ベッドから物を取ろうとする時、トイレに行く等、

立ち上がる時、方向転換時は注意しましょう！！

☆ゆっくりつかまって、一呼吸おいてから動きましょう。

- メガネなどは愛用のものをお持ちください。
- ベッドから乗り降りの際は、床頭台やオーバーテーブルなど、動くものにはつかまらないでください。
- 車椅子をご使用の方は、乗る前に車椅子のストッパーをご確認ください。
- 普段使い慣れていない車椅子の操作には気をつけましょう。
- 足元に物を置かないようにしましょう。
- すべりにくい靴、履きなれた履物を使用しましょう。
- 床に水滴がこぼれていない事を確認しましょう。
- 睡眠薬など内服している方は、十分覚醒した状態で動きましょう。
- チューブ類や、コードに気をつけましょう。
- 必要な方には、トイレなど移動時に看護師が付き添います。

上記、お読みいただきご不明点がございましたら、入院後に遠慮なく看護師や主治医へご相談ください。

リハビリテーションについて

入院

患者様に安全に入院生活を送っていただくために、居室の環境設定を目的とした動作確認をセラピストが看護師とともにを行います。

入院翌日よりリハビリ開始

担当制であり、3人のセラピストが患者様の担当をさせていただきます。
週間スケジュールを作成しお渡しいたします。

リハビリ回数と時間について

平日は1日3回（透析のある日は1日2回）実施いたします。

1回の時間は40～60分です。

諸事情により急な時間変更をお願いする場合がございます。

時間変更が事前に分かっている場合は、当日の朝に時間変更表をお渡しいたします。

ご家族様の面会がリハビリ時間と重なってしまう場合がございますのでご了承ください。

土・日・祝日のリハビリについて

土日のリハビリでは多角的な視点で患者様の治療をサポートさせていただくために、担当外のセラピストが対応させていただきます。

当日の朝に予定表をお渡しいたします。

土日のリハビリ回数は1日2～3回となりますのでご了承ください。

家族カンファレンスについて

(入院中に1～4回実施)

入院から約1ヶ月後に患者様の現状報告や今後の方向性の確認など、病院スタッフと患者様・ご家族様で話し合い・情報共有の場を設けさせていただいております。
初回の家族カンファレンスにてリハビリ実施にあたって必要な書類の説明をいたしますので、サインをお願いいたします。

(リハビリテーション実施計画書、目標設定支援管理シート)

カンファレンス時にはリハビリの様子を見学できますのでご家族様の目で患者様の現状を把握していただけます。（見学者の人数は感染対策上4名までとなります）

自宅内の動作確認

（自宅退院される方のみ）

自宅での動作確認が必要と思われる方にはセラピストより提案させていただきます。自宅の写真を撮影していただく依頼をさせていただく場合がございます。自宅内の環境設定（住宅改修、福祉用具レンタル等）が必要な場合には、セラピストが自宅へ訪問させていただくことも可能です。

退 院